

オンリーワンの森林文化都市創造プロジェクト

森林文化が暮らしの中に生き、自然環境と都市機能が調和した魅了するまちを創造するプロジェクト

<p>水と緑の空間づくり事業</p> <p>新 名栗地域創生プロジェクト～観光拠点エリアの魅力向上と回遊性向上～</p> <p>入間川源流エリアの魅力アップを目指し、ウノタワ周辺や入間川源流の地の環境を保全しながら、植生調査をはじめ、案内板・指導標・柵の設置などを行います。また、回遊性を向上させ、山間地域に多くの人々を呼び込むことで雇用や賑わいを創出し、名栗地域の創生を図ります。</p>	<p>新 環境負荷低減、経常経費削減</p> <p>防犯灯LED化整備における一括リース開始</p> <p>市内全域の防犯灯をLED照明灯に交換し、CO₂削減による環境負荷低減と電気料金削減に向け、市の一元管理による10年間の一括リースを開始します。(地域安全推進事業)</p>
<p>新 水と緑の豊かな景観づくりの推進</p> <p>景観計画の運用開始による良好な景観形成</p> <p>本市の豊かな水と緑の街並みを継承しながら、新たな観光資源との調和を意識し、地域の特色を生かした景観づくりに向け、まずは宮沢湖周辺地区を景観計画重点地区とし、良好な景観形成を推進します。(景観行政団体事業)</p>	<p>道路交通ネットワークの整備、アクセス強化</p> <p>繼 (仮称)飯能大河原線・飯能大河原線橋りょうの整備</p> <p>平成30年度全線開通により、狭山日高ICへのアクセス強化を図ります。</p> <p>拡 市道1-5号線・小岩井元小岩井線・石倉唐竹線の整備</p> <p>道路交通の安全性や利便性の向上、交流人口増加に寄与する交通環境の整備を引き続き推進します。</p>
<p>繼 宮沢湖周辺のブラッシュアップ</p> <p>宮沢湖周辺の遊歩道整備</p> <p>宮沢湖周辺の魅力向上に向け、環境整備として観光案内板や指導標を活用し、引き続き自然を楽しむことができる遊歩道を整備します。(都市回廊空間整備事業)</p>	<p>繼 南北幹線道路の整備</p> <p>阿須小久保線跨線橋・双柳岩沢線の整備</p> <p>阿須小久保線に接続する双柳岩沢線の整備を進めます。また、南北幹線道路である阿須小久保線整備を進め、西武池袋線跨線橋の平成33年度開通を目指します。(岩沢地区整備事業) (笠縫,岩北,岩南土地区画整理特別会計)</p>
<p>繼 “農のある暮らし”「飯能住まい」の提供</p> <p>移住定住の支援、補助制度の普及促進</p> <p>“農のある暮らし”「飯能住まい」制度等を利用して住宅を取得する場合の補助制度の普及促進に取り組むとともに、住宅リフォーム資金等補助など、住宅取得等の補助制度の普及促進に取り組みます。(飯能住まい事業) (移住定住支援補助事業)</p>	<p>繼 林業・環境・まちづくりの政策関連携</p> <p>生ごみ処理器はんのうキエーロの普及促進</p> <p>生ごみ減量に積極的に取り組む世帯、事業者を拡大させるため、生ごみ処理器はんのうキエーロ購入費補助制度の普及に取り組みます。(ごみ減量・リサイクル推進事業)</p>

交流・賑わいによる経済好循環創造プロジェクト

街なかの情報利便性、観光の活用、多様な交流を通じて、賑わいと経済好循環を創出するプロジェクト

<p>トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園の更なる魅力向上</p> <p>新 ギャラリーカフェ(飲食店)の運営開始</p> <p>公園利用者の利便性の向上、公園の更なる魅力向上を図ることを目的に、公園内にギャラリーカフェを整備しました。そして、民間事業者による運営を開始します。</p> <p>新 新たなターゲット層の獲得に向けて</p> <p>夜間ライトアップ、開園時間延長及びPR強化</p> <p>公園内に照明設備等を新たに設置し、夜間における建物等のライトアップや開園時間の延長を行うことにより、来園者数の増加、園内滞在時間の延長を図ることで、交流人口の増加を促進します。また、公園の魅力を発信するため、ホームページやパンフレットをリニューアルし、プロモーションの強化を図ります。(都市回廊空間整備事業) (情報メディア発信事業) (トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園事業)</p>	<p>拡 飯能河原・天覧山周辺のブラッシュアップ</p> <p>飯能河原水辺空間整備による魅力アップ</p> <p>飯能河原のライトアップにより魅力的なロケーションを創出するとともに、老朽化した観光公衆トイレをリニューアルします。また、埼玉県と連携して水辺空間の魅力アップを図ります。(都市回廊空間整備事業)</p> <p>新 ピジターセンター機能を加え、地域文化発信の核へ</p> <p>郷土館から博物館へリニューアルオープン</p> <p>従来からの歴史博物館としての役割強化に加え、周辺の自然の魅力を発信・紹介するなどピジターセンター機能を付加した施設としてリニューアルすることで、人の流れを創出し、地域の活性化を推進します。</p>
<p>街なか・街歩き観光などの賑わいづくり</p> <p>目指せ!交流人口480万人の達成に向けて</p> <p>繼 体験型・着地型観光へのイノベーション</p> <p>交流人口480万人の達成に向けて、本市を代表するイベントである飯能新緑ツーデーマーチ、飯能まつり、奥むさし駅伝競走大会などの充実とともに、名栗地域の創生をはじめ、山間地域の活性化を含めた「オール飯能体制」による観光振興を図ります。また、エコツアーについても、引き続き、飯能の魅力を存分に味わえる体験型・着地型観光として充実を図ります。(観光推進事業) (エコツーリズム推進事業) (スポーツ・レクリエーション大会開催事業)</p>	<p>ふるさと納税制度の活用</p> <p>繼 ふるさと納税返礼品の充実、企業版ふるさと納税制度の活用推進</p> <p>地元特産品、ムーミン関連品、友好都市・都市間交流自治体の特産品をふるさと納税の返礼品として充実させ、魅力ある本市のプロモーションを展開するとともに、企業版ふるさと納税制度の活用を積極的に推進します。(ふるさとはんのう応援事業)</p>
	<p>繼 起業創業支援、企業誘致による地域経済の活性化</p> <p>起業創業・新規出店補助制度等による支援</p> <p>起業創業支援、新規出店支援、サテライトオフィス促進に係る補助制度や企業誘致の積極的な推進により、地域経済の好循環を創出します。(創業支援事業) (企業誘致事業)</p>

子ども、若者の夢・未来創造プロジェクト

将来を担う子ども・若者が、夢と希望を持ち、いきいきとした生活の実現に向けたプロジェクト



全国に誇れる小中一貫校のモデル校を目指して
「施設隣接型小中一貫校」の平成31年度開校に向けての検討・準備



児童・生徒の「未来を拓く教育の推進」
「質の高い学校教育」の推進に向けた学校教育アドバイザーの設置



質の高い学校教育を推進するため、豊富な知識と経験を生かし、管理職に対し指導・助言を行う学校教育アドバイザーを設置します。



子どもに寄り添った支援
幼保小の滑らかな接続に向けた支援体制の構築
子ども一人一人の教育的ニーズを把握し、特別な支援を要する幼児が安心して小学校へ就学できるような支援体制を構築します。



メッツァとの連携による自然とのふれあい
学校教育での自然体験（環境教育）の推進

メッツァ開業の喜びを享受し、子どもたちの郷土愛や誇りを醸成するため、市内小学生がメッツァビレッジを体験し、自然体験ワークショップによるアクティブラーニングを実践します。
(小学校水と緑の学習推進事業)



障害者相談支援体制の強化・窓口機能の充実
すこやか福祉相談センターの充実、タブレット端末による聴覚障害者支援

すこやか福祉相談センターを現在の2か所から4か所に拡充し、相談支援体制を強化します。また、本庁舎窓口タブレット端末を配置し、聴覚障害者向けの遠隔手話や代理電話などの意思疎通支援を継続します。(障害者相談支援事業) (障害者自立支援事業)



女性と子どもにやさしいまちの実現
0歳児おむつ無償化～赤ちゃんスマイル～

0歳児の健やかな成長を願い、お子さんの保護者を対象におむつ等の育児用品を支給する0歳児おむつ無償化を継続します。
(0歳児おむつ無償化事業)



子ども医療費の無償化

中学3年生までの医療費無償化を継続します。



子どもインフルエンザ予防接種費用の無償化

中学3年生までのインフルエンザ予防接種費用無償化を継続します。



コウノトリ事業（不妊検査費・不妊治療費の助成）

妊娠を希望する夫婦の不妊検査費・不妊治療費助成を継続します。



認定こども園の開設～待機児童ゼロへ～

私立幼稚園から認定こども園への移行を支援してきた施設が開園し、保育の受入定員が拡大します(待機児童対策)。また、幼児教育・保育を提供する子育て環境の充実に努めます。
(保育所等支援事業)



双柳放課後児童クラブの分割、施設の開設

放課後児童健全育成事業におけるニーズの増加に対応するため、双柳放課後児童クラブを分割し、施設を新設します。
(放課後児童対策事業)



若者、女性を中心とした積極的な創業支援

産学官金の連携体制「はんのう起業プラットフォーム」により総合的な創業支援を継続します。

グローバルなシティプロモーション推進プロジェクト

本市の新たな魅力を創出し、様々な主体と連携して戦略的に魅力を発信するプロジェクト



戦略的シティプロモーションの推進
拡散力を高めるシティプロモーション戦略

各種メディアへのPR活動による情報発信を行い、パブリシティの獲得を狙った戦略的PRによるシティプロモーションを行います。また、オウンドメディア(ホームページなど市が所有するメディア)に加えて、当市の情報が掲載できる、転載されるWebメディアもプロモーション媒体として利用し、それぞれの特性を生かした、拡散性を考慮した情報発信を行います。(情報メディア発信事業)



「ふるさと納税」・「飯能住まい」によるシティプロモーション

ラジオ広告や雑誌掲載などによるPRを通じてシティプロモーションを行います。(ふるさとはんのう応援事業) (飯能住まい事業)



訴求力の高い、魅力に満ちたホームページへ
オウンドメディアを活用したプロモーション

オウンドメディアをプロモーション媒体として積極的に活用し、シティプロモーション・広告的要素となるコンテンツを掲出することにより、訴求力の高い、魅力に満ちたホームページとして運用します。
(市ホームページ運営事業)



ICTを活用した事業展開
街なかWi-Fi・飯能ご当地アプリの活用

各種プロモーションと連携し、増加が見込まれる来訪者向けに「Hanno Free Wi-Fi」の利用を推進するとともに、アプリ内のコンテンツの充実を図ります。また、災害時活用、健康づくり、学校教育などでの活用方策についても検討します。(地域情報化推進事業)



アニメの聖地「飯能」からの魅力発信
アニメコンテンツを活用したシティセールス

平成30年夏にはご当地アニメ「ヤマノススメ」の第3期放送が始まることにより、話題性のあるアニメコンテンツを活用した魅力発信につなげるとともに、これらとタイアップする事業を実施するなど本市の認知度向上を図ります。(賑わい創出事業)



都市間交流の推進と連携によるシティセールス
都市間交流と連携したプロモーションの充実

高萩市、豊島区、秩父市、横浜市中区、墨田区などの友好交流自治体などと連携し、まちの魅力をプロモーションします。また、姉妹都市ブレア市との交流を通じ、海外文化や価値観の理解を深めるとともに、国際交流の充実を図り、グローバルなシティプロモーションを推進します。
(都市間交流事業) (国際交流推進事業)

オンリーワンの森林文化都市
創造プロジェクト

交流・賑わいによる経済好循環
創造プロジェクト

子ども、若者の夢・未来
創造プロジェクト

グローバルなシティプロモーション
推進プロジェクト

3つの創造プロジェクトなど本市の魅力を戦略的に発信